

第52回 中小企業景況調査 (平成 29 年 1 月 - 3 月)

《調査結果の要約》

業況は全ての業種で改善されたが、設備投資に結び付いていない。

「製造業、建設業、飲食業は業況がプラス幅で推移、他の業種も大幅な上向き」

業種別にみると、以下のとおりです。

3 ヶ月前と比べ好転 ↑ : 全ての業種 : 製造業、建設業、小売業 (最寄品、買回品)、
飲食業、サービス業

3 ヶ月前と比べ悪化 ↓ : なし

1. 全業種の業況判断 DI は▲1.7 (3 ヶ月前と比べ+18.9 ポイント) とマイナス幅が縮小しました。
2. 設備投資総件数は 17 件 (3 ヶ月前と比べて▲8 件) となりました。内訳の上位は OA 機器 6 件、機械設備 6 件、建物 4 件です。
3. 経営上の問題点 (回答社数に対する比率) は、①需要の停滞 : 50% (59 社) が最も多く、②利用者ニーズの変化 : 29% (34 社)、③人件費以外の経費の増加 : 29% (34 社) ④単価の低下・上昇難 : 20% (24 社)、が続いています。

〈国内および神奈川県の中小企業の景況トピックス〉

- ・国内中小企業の業況では、2017 年 1-3 月期の全産業の業況判断 DI は、▲17.0 (前期差 1.7 ポイント増) となり、2 期ぶりに上昇した。
製造業の業況判断 DI は、▲13.0 (前期差 2.5 ポイント増) となり、3 期連続して上昇した。業種別に見ると、鉄鋼・非鉄金属、輸送用機械器具、木材・木製品、家具・装備品、印刷、化学、電気・情報通信機械器具・電子部品、金属製品、機械器具、窯業・土石製品の 10 業種で上昇し、パルプ・紙・紙加工品、食料品、繊維工業、その他の製造業の 4 業種で低下した。
非製造業の業況判断 DI は、▲18.4 (前期差 1.2 ポイント増) と 2 期ぶりに上昇した。産業別に見ると、卸売業、建設業、サービス業、小売業のすべての産業で上昇した。
- ・神奈川県中小企業の総合の業況 DI は、前期比 0.1 ポイント上昇の▲26.5 となった。
経営状況では、売上 DI は前期比 6.0 ポイント低下の▲23.1、また、採算 DI は同 3.6 ポイント低下の▲25.6 となった。今後の業況 DI を見ると、3 ヶ月後は現在比 0.8 ポイント上昇の▲25.7、半年後は同 1.5 ポイント低下の▲28.0 を見込んでいる。

* 国内は独立行政法人 中小企業基盤整備機構、神奈川県は財団法人 神奈川産業振興センターの調査報告書からの抜粋

《調査要領》

1. 調査時点：平成29年4月現在
2. 調査件数：鎌倉市内の中小企業、特に小規模企業（製造業・建設業・小売業（最寄品）・小売業（買回品）・飲食業・サービス業）の中から161企業を抽出しました。

	製造業	建設業	小売業		飲食業	サービス業	合計
			最寄品	買回品			
調査件数	16	17	26	29	40	33	161
回答数	12	12	22	20	28	25	119
回答率	75.0%	70.6%	84.6%	69.0%	70.0%	75.8%	73.9%

3. 調査方法：郵送によるアンケート方式(一部経営指導員による聞き取り)
4. 調査項目
 - (1). DIの状況について
 - ① 自社の業況 ② 売上額 ③ 資金繰り ④ 採算 ⑤ 従業員数
 - (2). 設備投資について
 - (3). 経営上の問題点について
5. 調査データについて

- (1). DI: Diffusion Index(デフュージョンインデックス・景気動向指数)の略。
各調査項目について、「増加」・「好転」したなどとする企業割合から「減少」・「悪化」したなどとする企業割合を差引いた数値で、企業の景況感の判断に使用する指数。
- (2). データは当該期間（四半期ごと）と、その前年同期および向こう3ヵ月の見通しを対比したものです。
 - ・ 四半期； 1年の4分の1、すなわち「3ヵ月間」
 - ・ 前期比； 3ヵ月前との比較
 - ・ 前年同期比； 1年前との比較

<DI計算例>

「やや増加」・「やや好転」50% 「変わらず」20% 「やや悪化」・「やや減少」30%の場合、次のような計算になります。

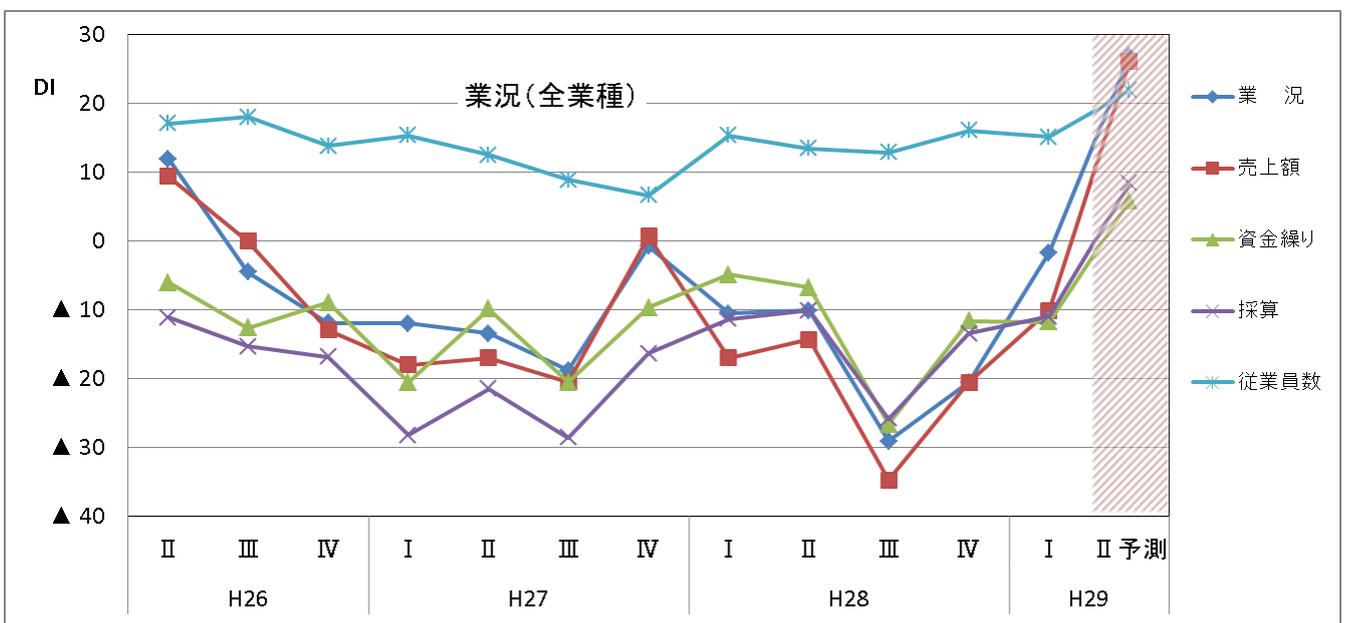
$$\begin{aligned}DI &= +50 - 30 \\ &= +20\end{aligned}$$

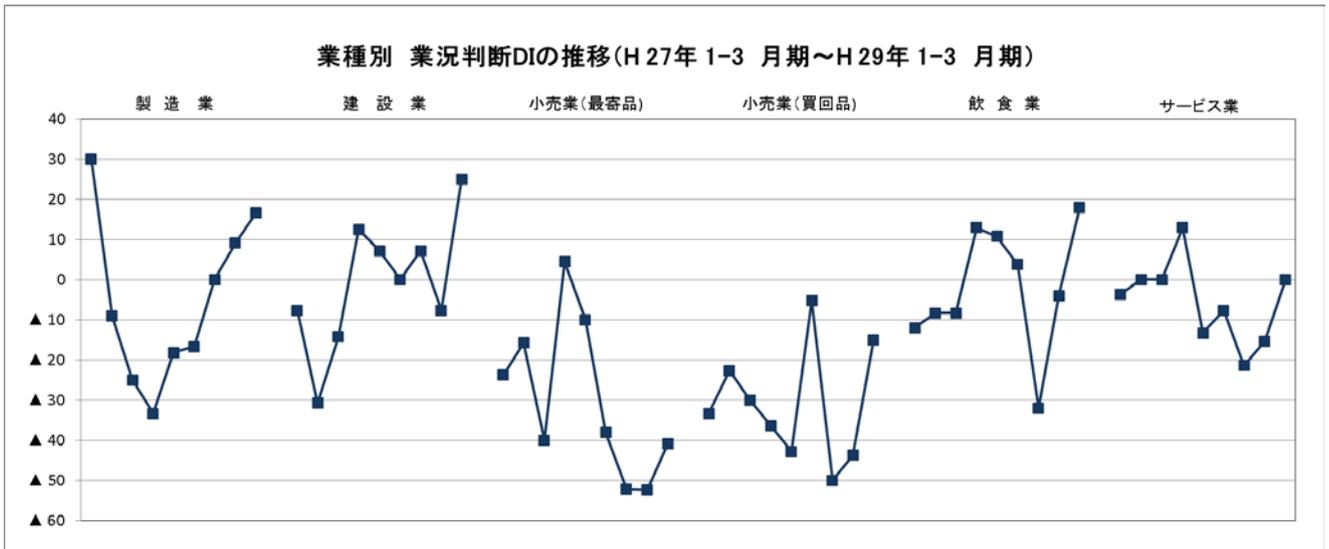
《調査結果》

I. 全業種

□ 業況 DI

- 全業種の業況判断 DI は▲1.7（前期比+18.9ポイント）とマイナス幅が縮小し、3ヵ月先は+26.9と改善の見通しです。
 - 売上 DI は▲10.1（前期比+10.5ポイント）とマイナス幅が縮小し、3ヵ月先は+26.1と改善の見通しです。
 - 資金繰り DI は▲11.8（前期比▲0.2ポイント）とマイナス幅が横ばいで、3ヵ月先は+5.9と改善の見通しです。
 - 採算 DI は▲10.9（前期比+2.5ポイント）とマイナス幅がわずかに縮小し、3ヵ月先は+8.4と改善の見通しです。
 - 従業員数 DI は+15.1（前期比▲0.9ポイント）と人手不足感が横ばいで、3ヵ月先は+21.8と人手不足感は拡大の見通しです。
- 業種別の業況判断 DI は前期比で、全ての業種（製造業、建設業、小売業最寄品、小売業買回品、飲食業、サービス業）で改善しました。



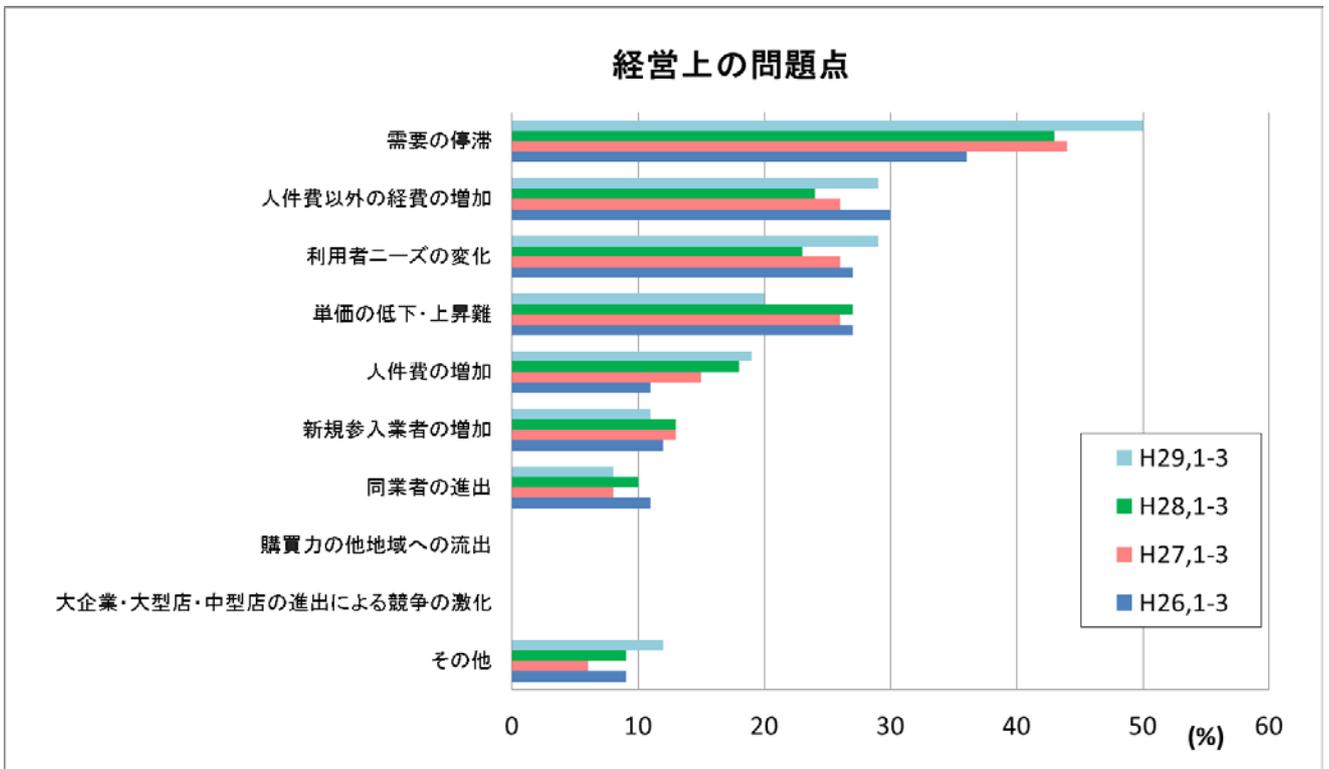


□設備投資の動向

- ・設備投資総件数は17件（3ヵ月前と比べて▲8件）となりました。内訳の上位はOA機器6件、機械設備6件、建物4件です。

□経営上の問題点

- ・経営上の問題点（回答社数に対する比率）は、①需要の停滞：50%（59社）が最も多く、②利用者ニーズの変化：29%（34社）、②人件費以外の経費の増加：29%（34社）④単価の低下・上昇難：20%（24社）が続いています。

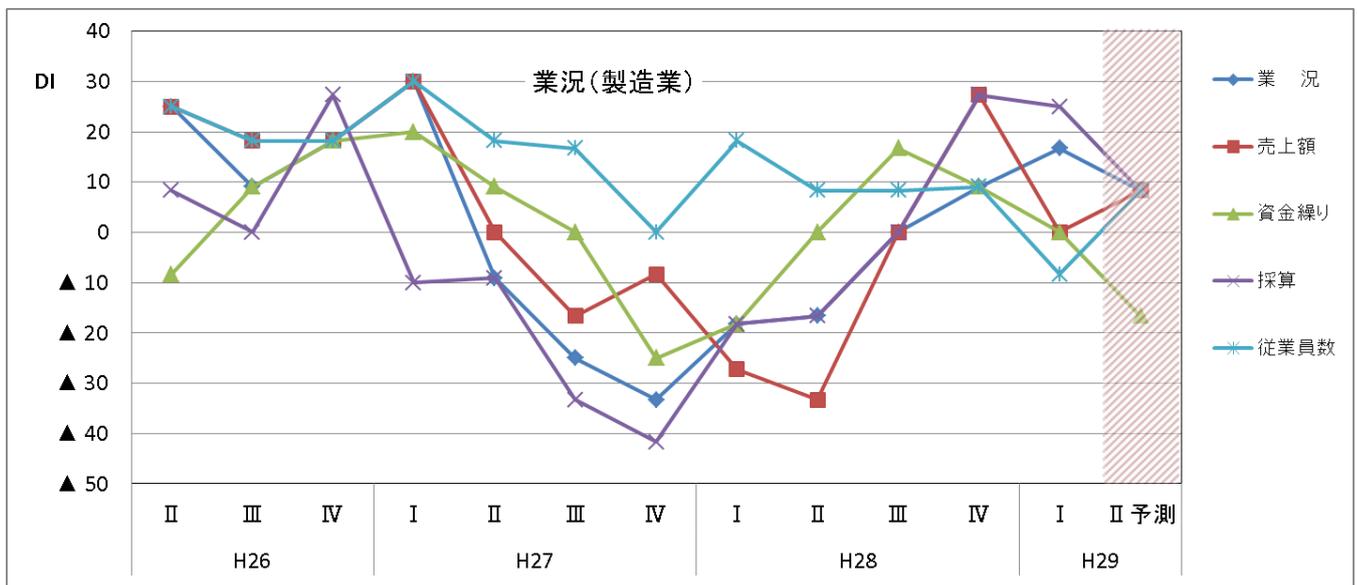


II. 業種別

1. 製造業

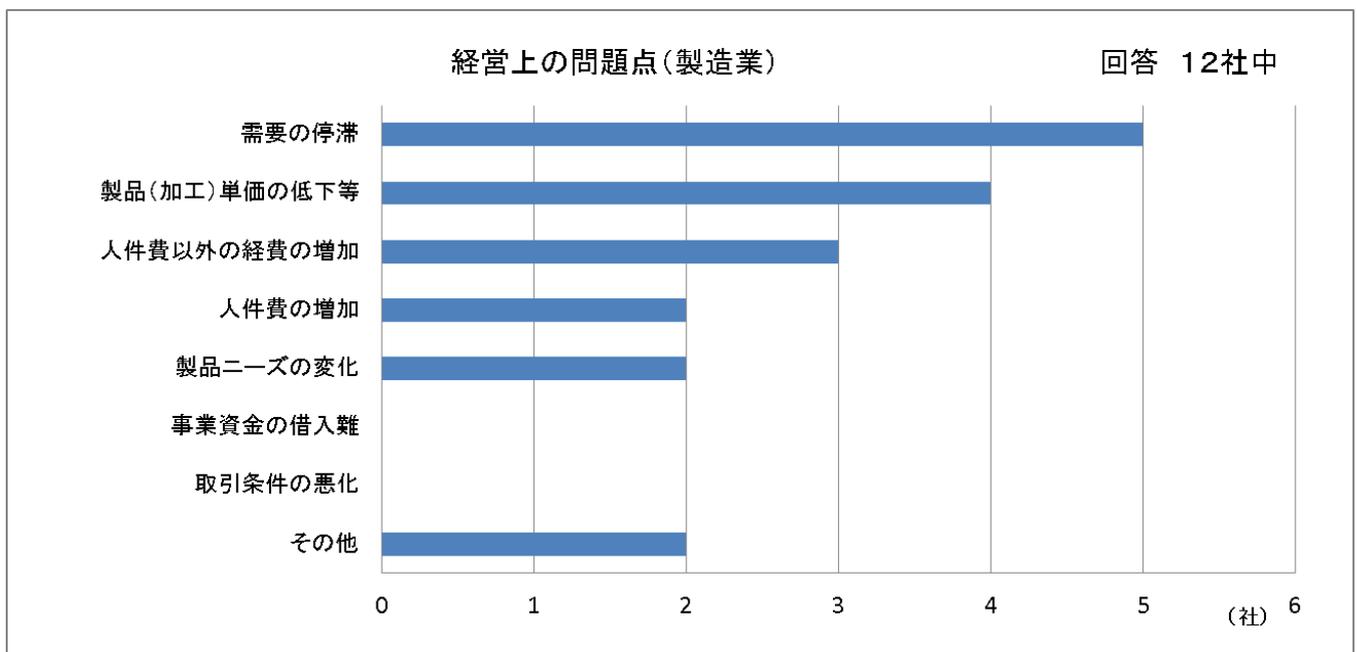
□業況DI

- ・業況判断DIは+16.7（前期比+7.6ポイント）とプラス幅が拡大し、3ヵ月先は+8.3と悪化の見通しです。
- ・売上DIは±0（前期比▲27.3ポイント）とプラス幅が大きく縮小し、3ヵ月先は+8.3と改善の見通しです。
- ・資金繰りDIは±0（前期比▲9.1ポイント）とプラス幅が縮小し、3ヵ月先は▲16.7とさらに悪化の見通しです。
- ・採算DIは+25.0（前期比▲2.3ポイント）とプラス幅がわずかに縮小し、3ヵ月先は+8.3と悪化の見通しです。
- ・従業員数DIは▲8.3（前期比▲17.4ポイント）と人手過剰感が生じ、3ヵ月先は+8.3と人手不足感が生じる見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数はOA機器の1件です。

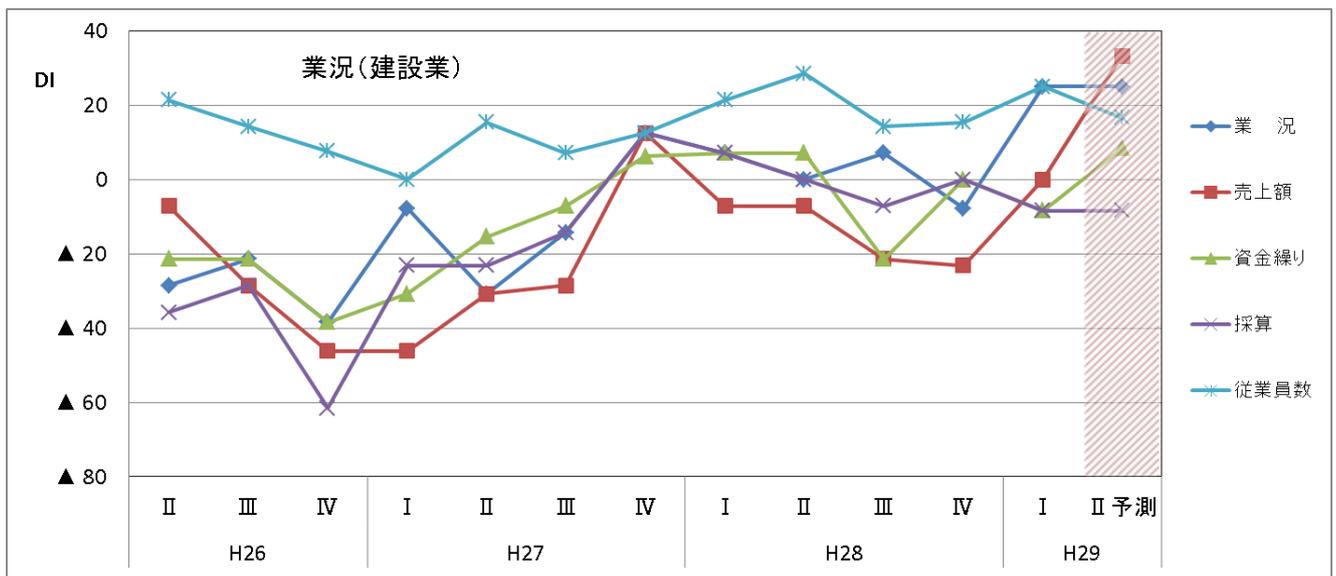
□経営上の問題点



2. 建設業

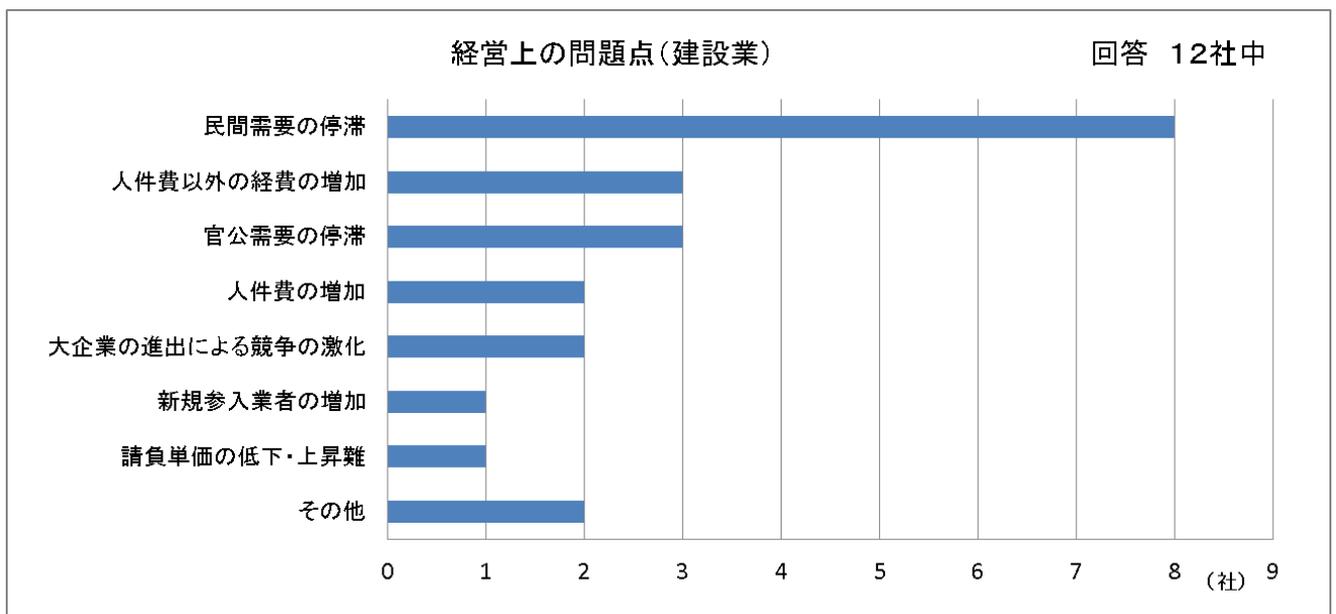
□業況 DI

- ・ 業況判断 DI は+25.0（前期比+32.7 ポイント）とマイナスからプラスに大きく改善し、3 ヶ月先は+25.0 と横ばいの見通しです。
- ・ 売上 DI は±0（前期比+23.1 ポイント）とマイナス幅が大きく改善し、3 ヶ月先は+33.3 とさらに改善の見通しです。
- ・ 資金繰り DI は▲8.3（前期比▲8.3 ポイント）とマイナス幅が悪化し、3 ヶ月先は+8.3 と改善の見通しです。
- ・ 採算 DI は▲8.3（前期比▲8.3 ポイント）とマイナス幅が悪化し、3 ヶ月先は▲8.3 と横ばいの見通しです。
- ・ 従業員数 DI は+25.0（前期比+9.6 ポイント）と人手不足感が拡大し、3 ヶ月先は+16.7 と不足感は縮小の見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数はOA機器と車輛運搬具の各1件です。

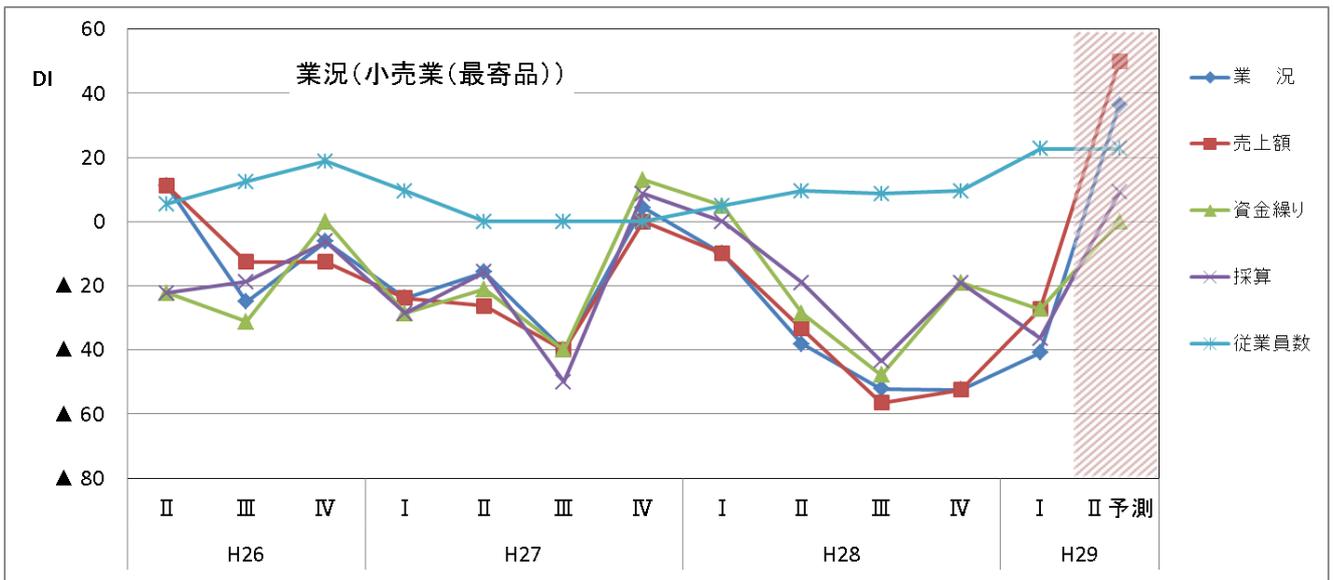
□経営上の問題点



3. 小売業（最寄品）

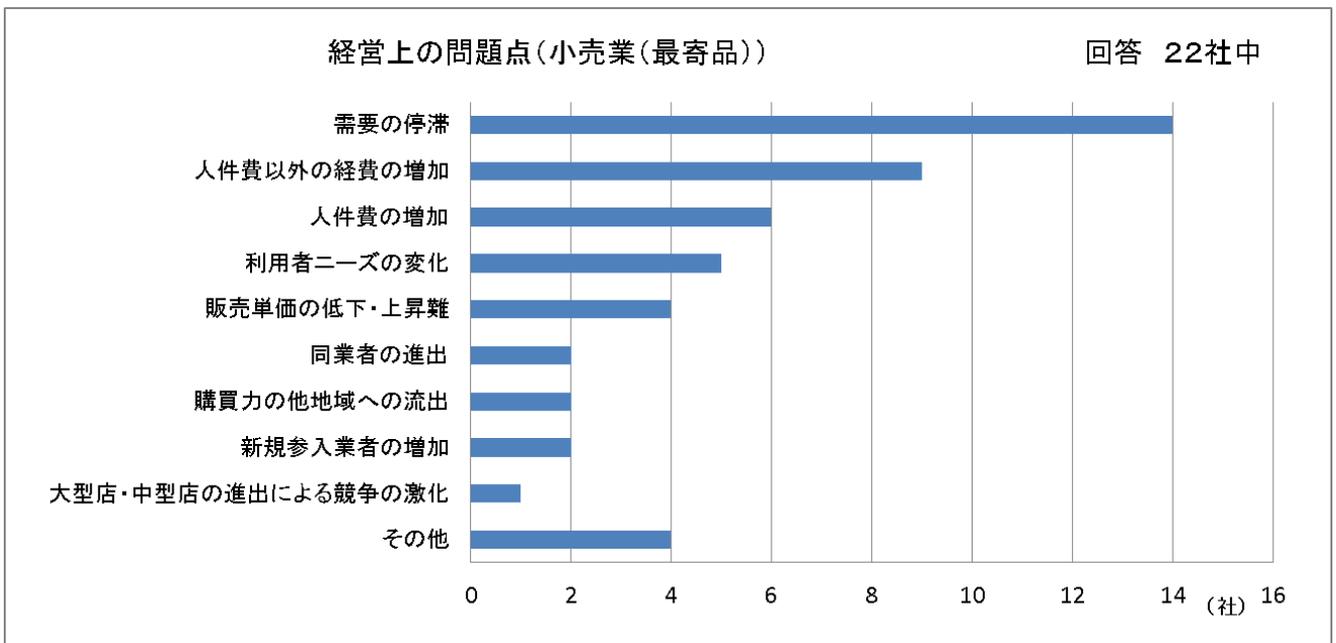
□業況 DI

- ・業況判断 DI は▲40.9（前期比+11.5 ポイント）とマイナス幅が改善し、3 ヶ月先は+36.4 とさらに改善の見通しです。
- ・売上 DI は▲27.3（前期比+25.1 ポイント）とマイナス幅が大きく改善し、3 ヶ月先は+50.0 とさらに改善の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲27.3（前期比▲8.2 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3 ヶ月先は±0 と改善の見通しです。
- ・採算 DI は▲36.4（前期比▲17.2 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3 ヶ月先は+9.1 と改善の見通しです。
- ・従業員数 DI は+22.7（前期比+13.2 ポイント）と人手不足感が拡大し、3 ヶ月先は+22.7 と不足感は横ばいの見通しです。



□設備投資の動向 機械設備と建物の各 2 件、OA 機器の 1 件です。

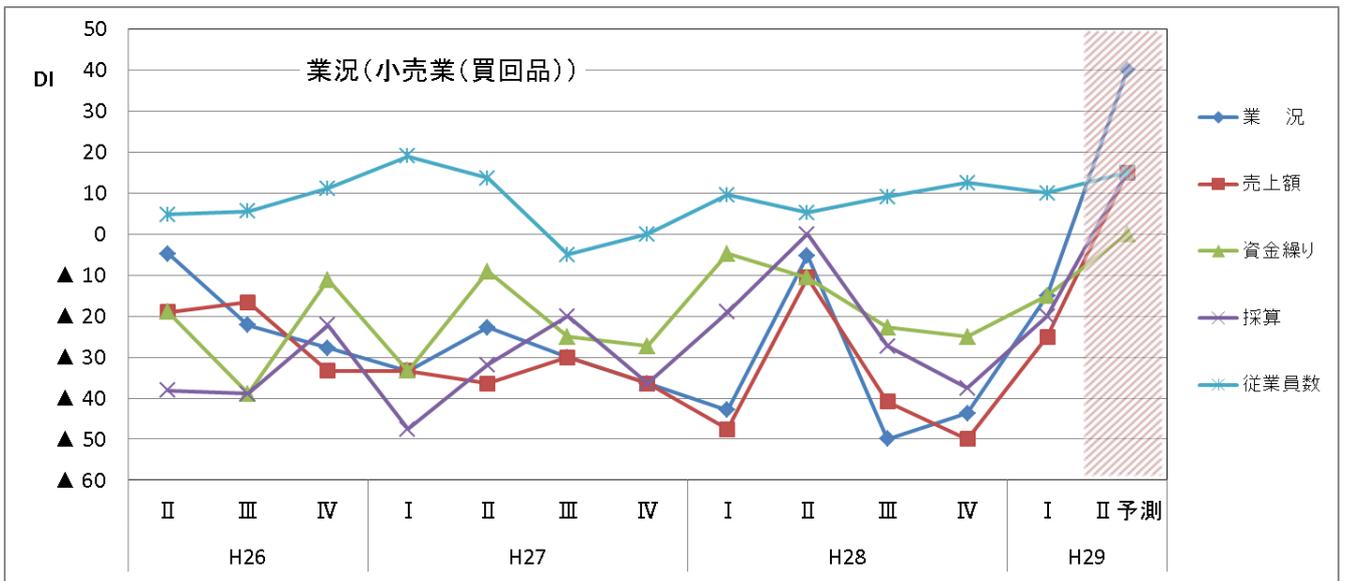
□経営上の問題点



4. 小売業（買回品）

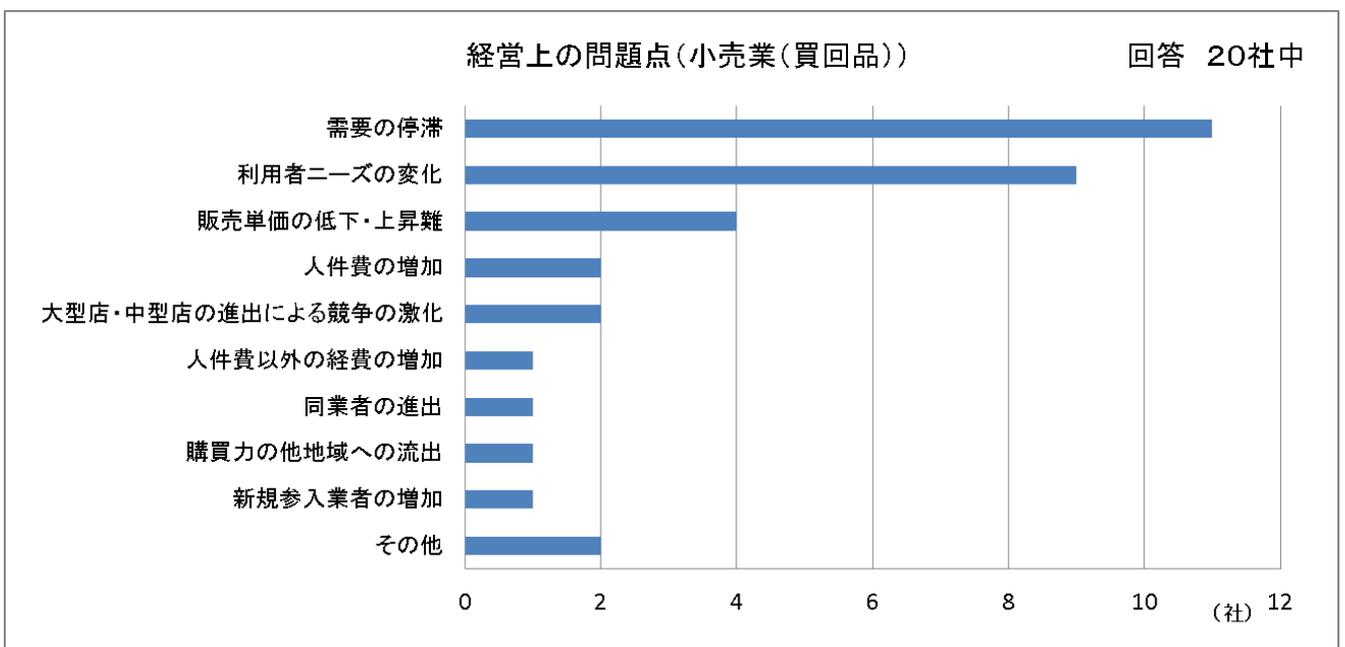
□業況 DI

- 業況判断 DI は▲15.0（前期比+28.8 ポイント）とマイナス幅が大きく縮小し、3 ヶ月先は+40.0 とさらに改善の見通しです。
- 売上 DI は▲25.0（前期比+25.0 ポイント）とマイナス幅が大きく縮小し、3 ヶ月先は+15.0 とさらに改善の見通しです。
- 資金繰り DI は▲15.0（前期比+10.0 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は±0 とさらに改善の見通しです。
- 採算 DI は▲20.0（前期比+17.5 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は+15.0 とさらに改善の見通しです。
- 従業員数 DI は+10.0（前期比▲2.5 ポイント）と人手不足感がわずかに縮小し、3 ヶ月先は+15.0 と不足感は拡大の見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数は機械設備の2件、OA機器の1件です。

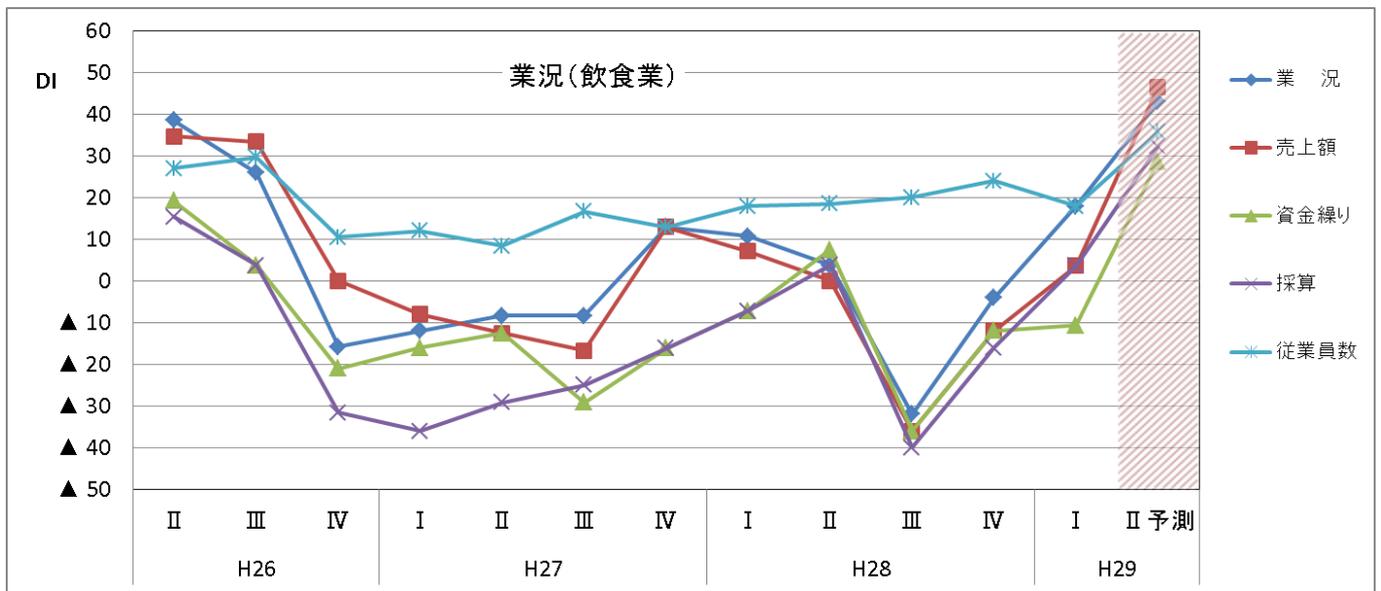
□経営上の問題点



5. 飲食業

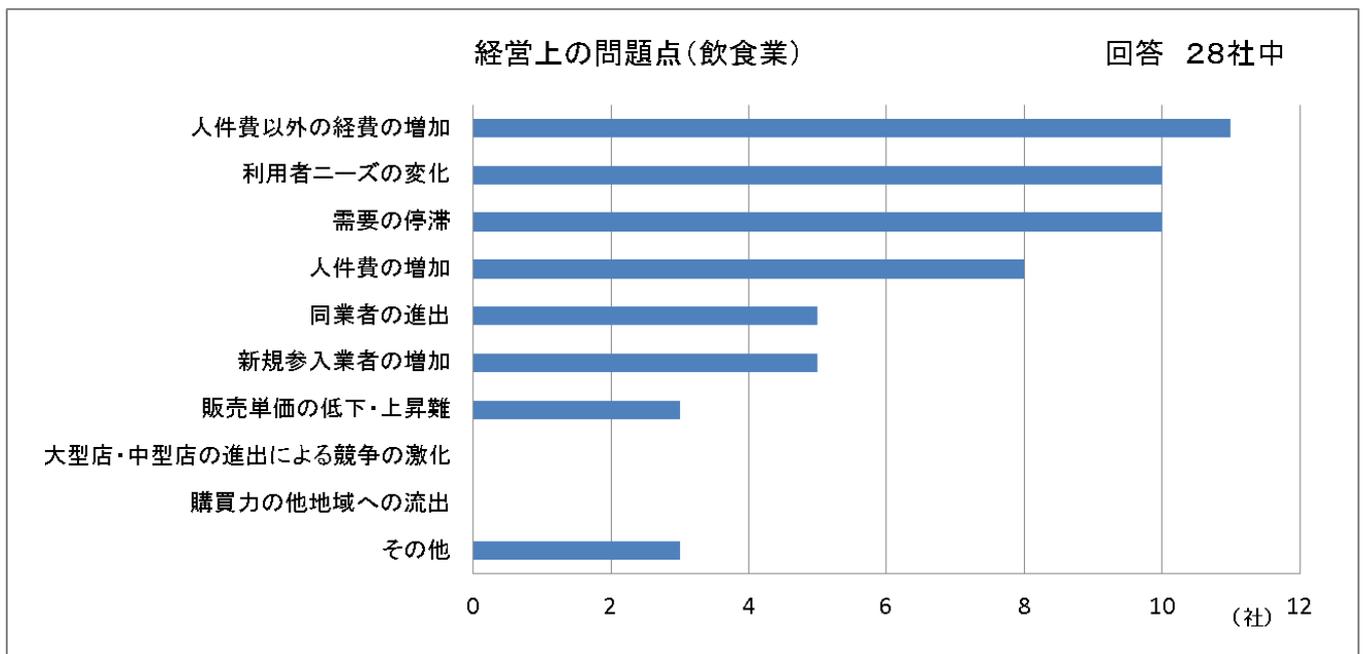
□業況 DI

- ・業況判断 DI は+17.9（前期比+21.9 ポイント）とマイナスからプラスに大きく改善し、3 ヶ月先は+42.9 とさらに改善の見通しです。
- ・売上 DI は+3.6（前期比+15.6 ポイント）とマイナスからプラスに改善し、3 ヶ月先は+46.4 とさらに改善の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲10.7（前期比+1.3 ポイント）とマイナス幅がわずかに改善し、3 ヶ月先は+28.6 と改善の見通しです。
- ・採算 DI は+3.6（前期比+19.6 ポイント）とマイナスからプラスに改善し、3 ヶ月先は+32.1 とさらに改善の見通しです。
- ・従業員数 DI は+17.9（前期比▲6.1 ポイント）と人手不足感が縮小し、3 ヶ月先は+35.7 と不足感は拡大する見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数は機械設備 2 件、OA 機器と建物の各 1 件です。

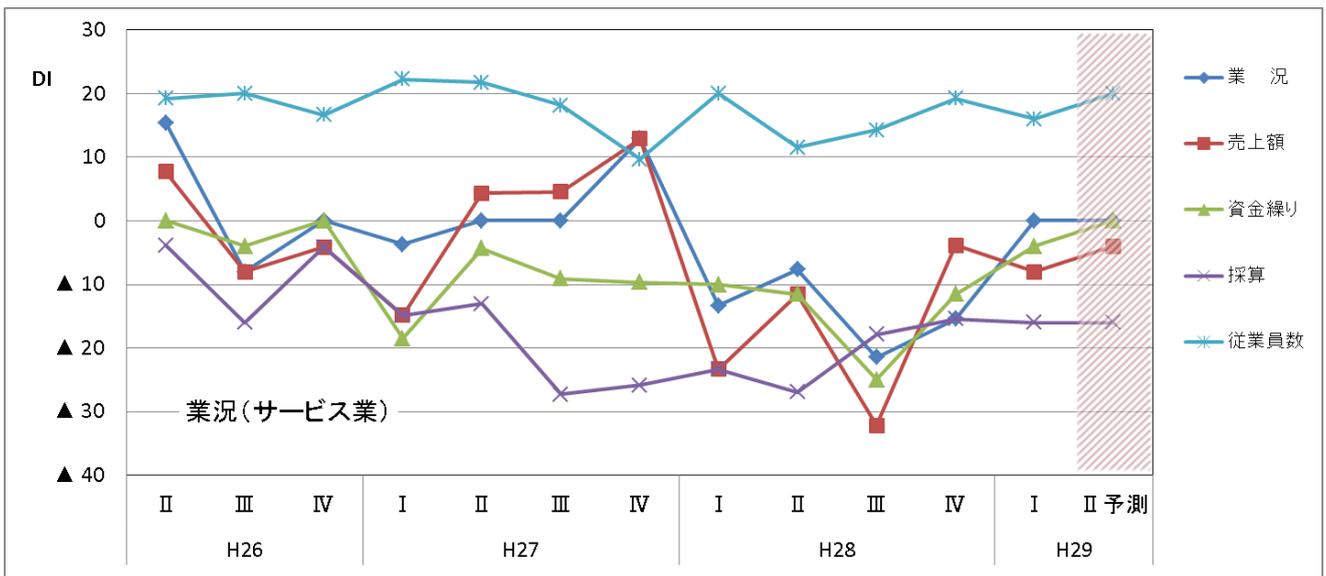
□経営上の問題点



6. サービス業

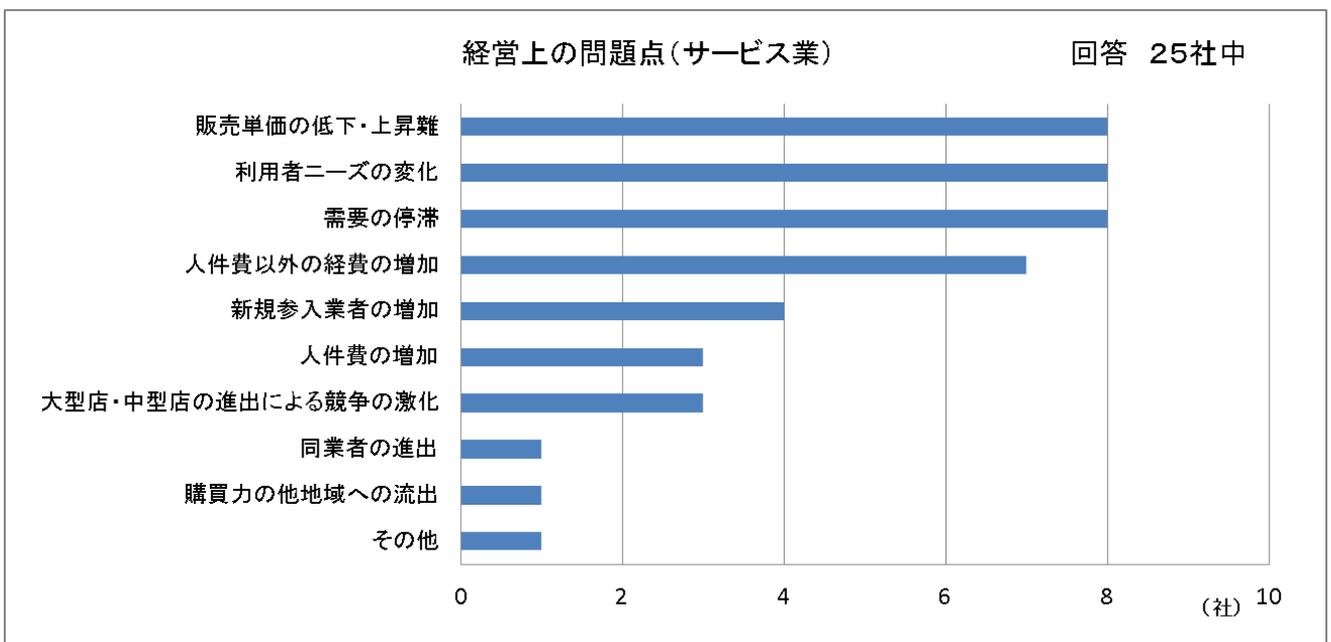
□業況 DI

- ・業況判断 DI は±0（前期比+15.4 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は±0 と横ばいの見通しです。
- ・売上 DI は▲8.0（前期比▲4.2 ポイント）とマイナス幅がわずかに拡大し、3 ヶ月先は▲4.0 と改善の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲4.0（前期比+7.5 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は±0 とさらに改善の見通しです。
- ・採算 DI は▲16.0（前期比▲0.6 ポイント）とマイナス幅が横ばいで、3 ヶ月先は▲16.0 と横ばいの見通しです。
- ・従業員数 DI は+16.0（前期比▲3.2 ポイント）と人手不足感がわずかに縮小し、3 ヶ月先は+20.0 と人手不足感が拡大の見通しです。

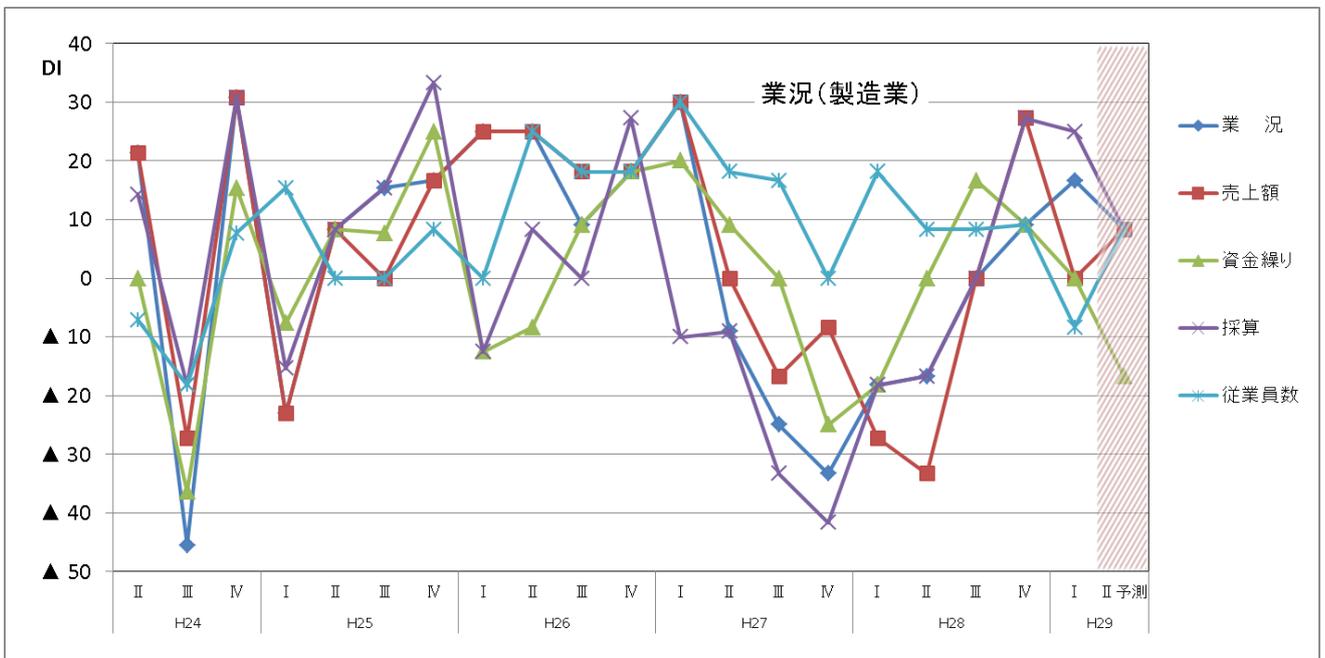
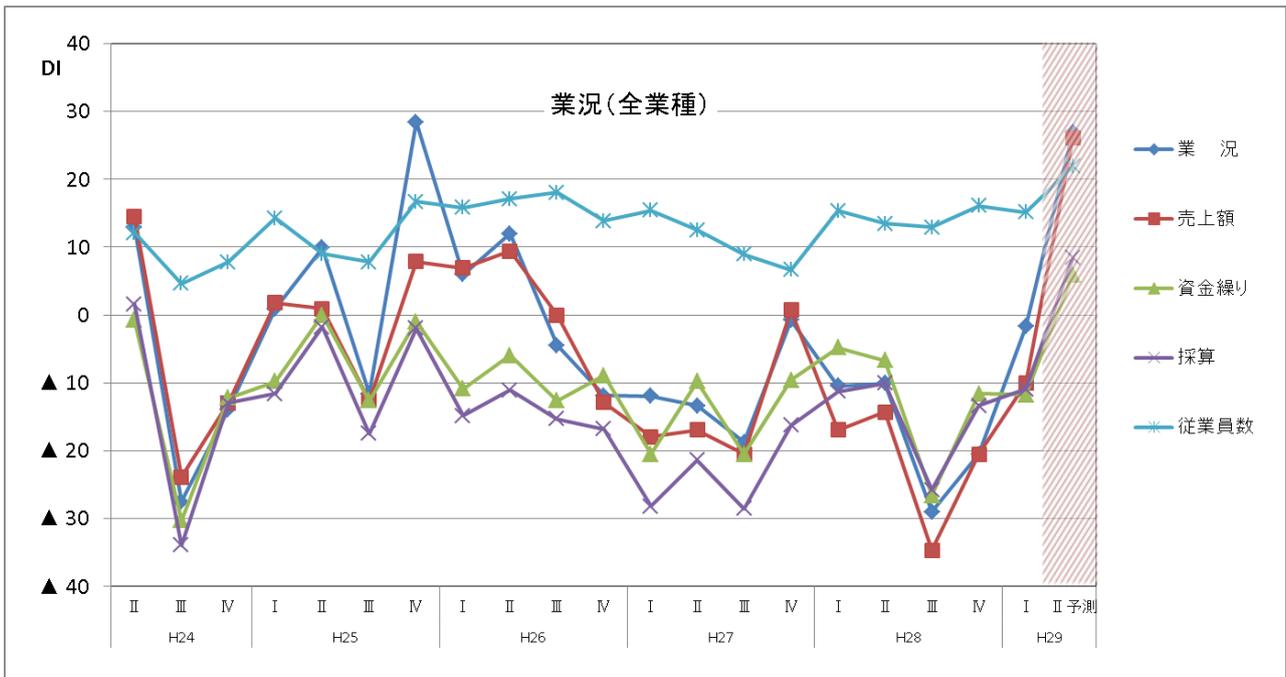


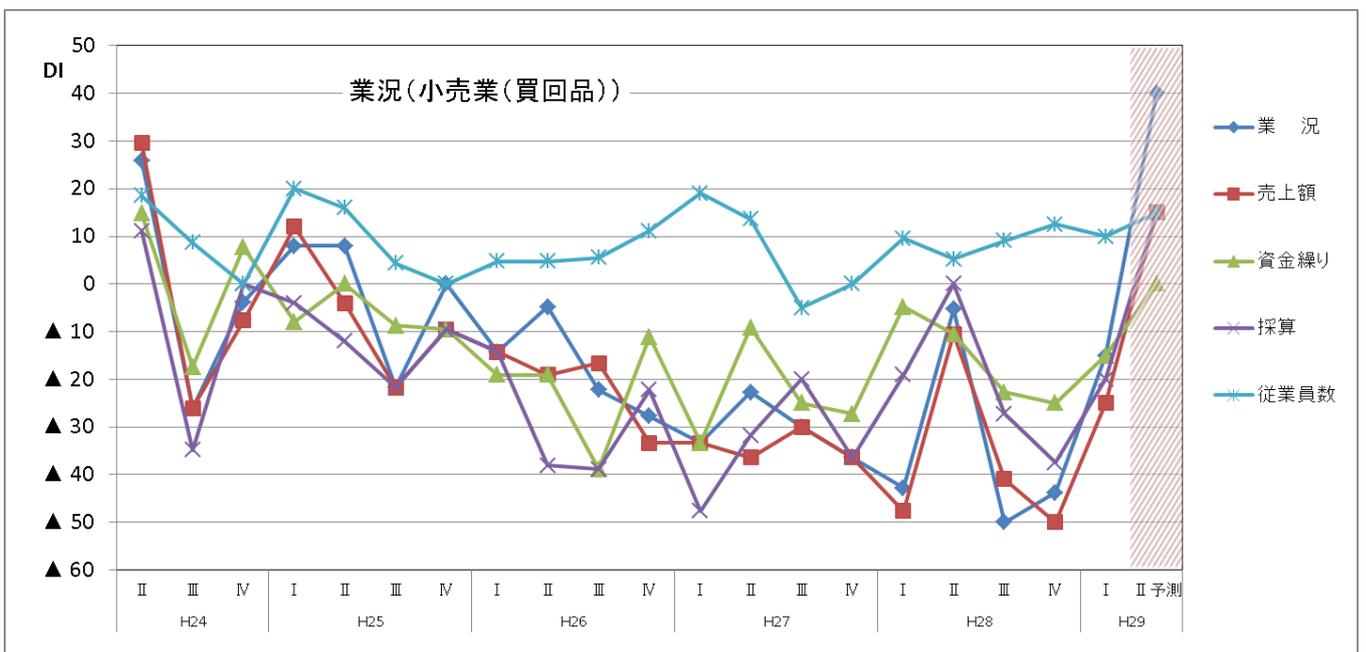
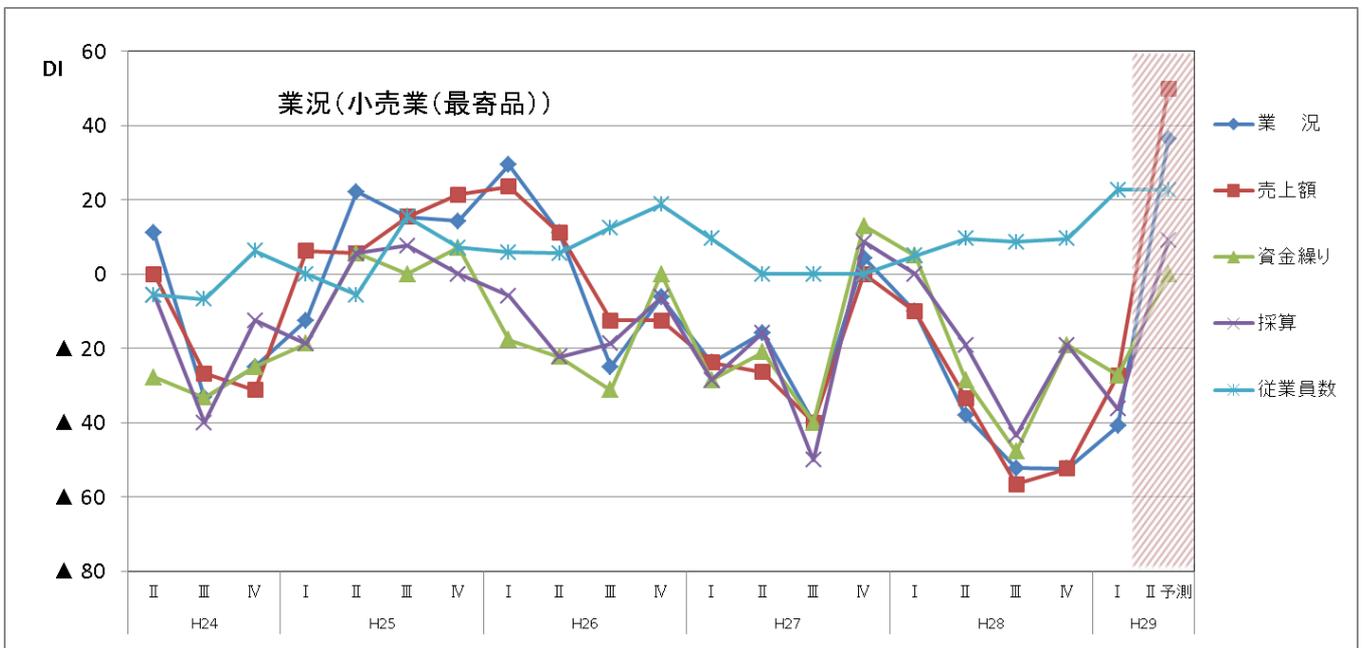
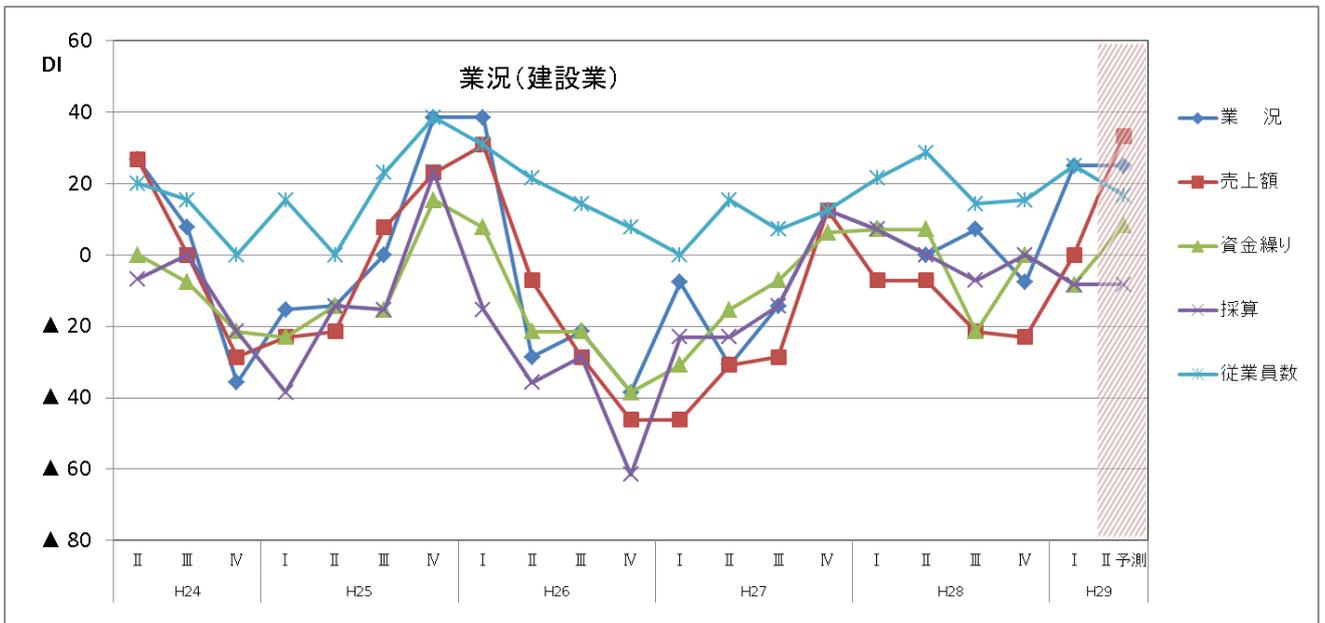
□設備投資の動向 設備投資件はOA機器と建物の各1件です。

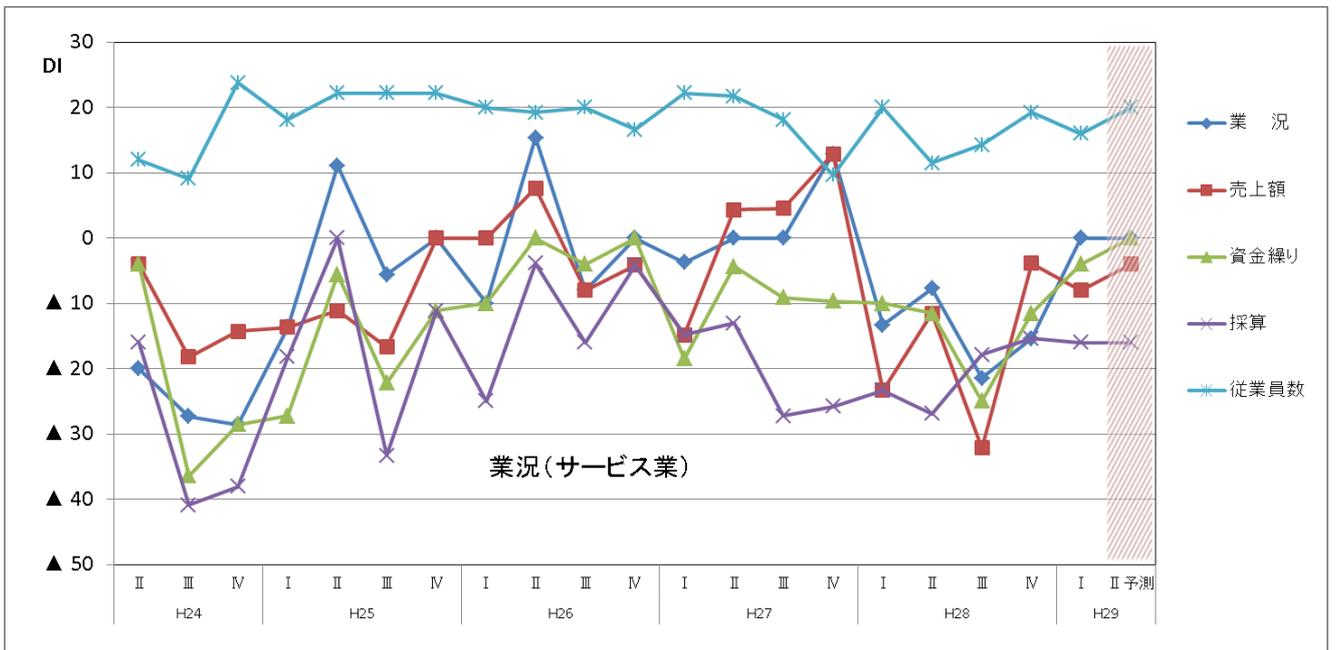
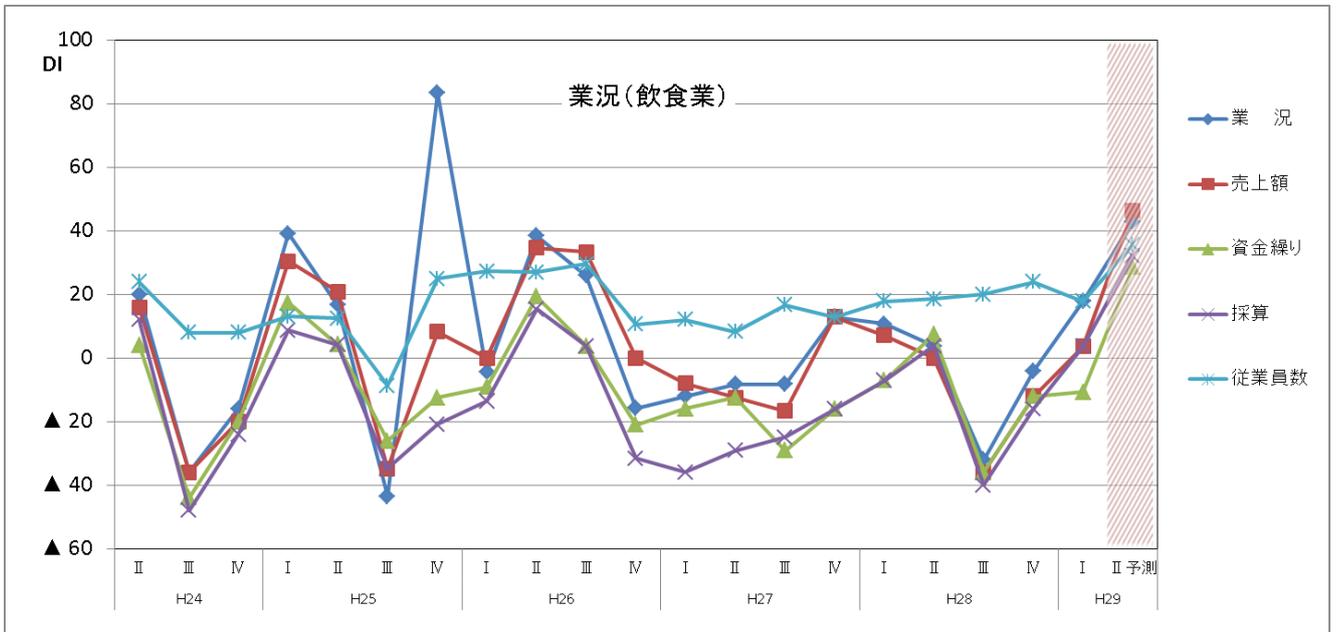
□経営上の問題点



《資料》 5年分の推移







設備投資

全業種	H24				H25				H26				H27				H28				H29	
	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	II予測
OA機器	7	4	3	3	2	4	7	14	15	8	6	6	3	6	6	9	12	6	9	6	8	8
機械設備	4	2	4	3	3	4	4	3	8	8	7	3	3	4	5	3	4	6	6	6	6	6
車輛運搬具	10	3	3	1	4	3	4	11	6	6	6	8	7	5	5	7	5	8	5	1	5	5
建物	5	4	2	2	3	5	2	4	5	5	6	8	6	6	5	3	4	5	5	4	8	8
その他	1	2	1	1	3	2	1	1	3	2	0	2	2	1	1	2	4	2	0	0	1	1

製造業	H24				H25				H26				H27				H28				H29	
	II	III	IV	I	II	II予測																
OA機器	1	0	0	0	0	1	2	4	4	2	1	1	0	3	3	0	1	2	2	1	0	0
機械設備	2	0	0	0	0	0	0	1	1	1	2	1	0	0	0	1	1	0	2	0	0	0
車輛運搬具	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	1	1	2	2	0	2	1	0	1	1
建物	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	1

建設業	H24			H25				H26				H27				H28				H29	
	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ予測
OA機器	2	0	0	0	0	0	2	2	3	0	0	0	0	2	2	2	0	0	2	1	1
機械設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0
車輛運搬具	1	1	0	0	1	0	0	3	1	1	2	2	4	2	1	0	2	3	2	1	0
建物	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
その他	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0

小売業 (最寄品)	H24			H25				H26				H27				H28				H29	
	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ予測
OA機器	0	0	0	1	1	2	3	2	2	1	2	1	0	0	0	0	3	1	2	1	2
機械設備	0	0	0	0	2	2	1	1	2	2	2	2	0	2	4	0	1	4	0	2	3
車輛運搬具	2	1	0	1	1	0	1	2	1	0	0	2	2	1	0	2	0	1	1	0	0
建物	1	2	0	0	0	2	0	0	1	2	2	3	2	2	1	1	2	2	1	2	1
その他	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0

小売業 (買回品)	H24			H25				H26				H27				H28				H29	
	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ予測
OA機器	1	2	2	1	1	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	3	1	1	0	1	1
機械設備	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	1
車輛運搬具	1	1	1	0	0	0	0	2	1	0	0	1	0	0	0	2	2	1	0	0	0
建物	2	0	0	1	0	1	1	2	0	0	0	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

飲食業	H24			H25				H26				H27				H28				H29	
	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ予測
OA機器	1	0	0	0	0	1	0	1	2	1	1	1	2	0	0	0	1	0	0	1	1
機械設備	1	1	3	3	1	2	2	1	5	4	4	0	2	1	1	1	0	1	3	2	2
車輛運搬具	3	0	0	0	1	2	1	0	2	2	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
建物	0	0	1	1	3	2	0	1	2	2	2	2	1	0	1	0	1	1	2	1	2
その他	1	1	0	0	2	1	1	0	2	1	1	1	2	0	0	0	1	0	0	0	0

サービス業	H24			H25				H26				H27				H28				H29	
	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ予測
OA機器	2	2	1	1	0	0	0	4	3	3	3	2	1	1	1	4	6	2	3	1	3
機械設備	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	1	0	1	0	0	0	1	1	1	0	0
車輛運搬具	2	0	2	0	1	1	1	3	1	2	2	2	0	0	1	1	1	1	1	0	4
建物	2	2	1	0	0	0	0	1	1	1	1	2	1	2	3	2	1	1	1	1	2
その他	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0

以上